令和２年度事業計画書

1　基本方針

シルバー人材センターが、今後さらに会員を拡大し、地域に貢献するためには、地域社会の身近な存在として信頼されることが必要であり、地域力を高める活動を推進しなければならないと考えます。

人生 100 年時代を迎え、働く意欲がある高齢者がその能力を十分に発揮できるよう、活躍の場を整備することも必要です。

定年年齢の引き上げや、継続雇用制度等の導入が進み、60 歳以降も企業で働く高齢者が増えている影響もあり、会員が減少傾向にあるため、就業の選択肢が多々あるセンター事業をアピールすることで、事業拡大を目指すとともに、請負・委任・派遣事業の形態を適時に適用し法令順守・適正就業を徹底していきます。

事故ゼロをめざし、本年度も役職員・会員が一体となって、事業の推進に取り組み組織の活性化に努めていきます。

2　実施計画

(1)　円滑な事業運営と組織体制の確立

センターの抱えている課題や問題点を把握し、役職員が分析し地域班の班長の協力も得ながら組織体制の確立に努めます。

シルバー人材センターのイメージの向上・転換で、魅力あるセンターづくりのために、先進のセンターを訪問し方策を学びます。

(2) 効果的な普及啓発活動と就業意欲のある会員の確保

ポスターやリーフレットの活用、各種会合の利用等、あらゆる機会を利用して、より効果的な普及啓発活動を推進します。

就業機会の確保、活動に対する理解と認識を深め、幅広い技能を持った就業意欲の高い会員の確保に努めます。

会員の口コミによる加入促進活動や、ホームページでの情報発信の機会を増やし、シルバー人材センターの活動を PR することで、会員拡大に努めます。

(3) 就業に関する知識・技能の向上

知識・技能の向上を図るため、各種講習会を実施し就業の促進に努めます。

技術や技能を持った会員から、指導を受けやすい環境をつくり後継者育成に役立てます。

(4) 安全・適正就業の推進

今までの安全対策を引き続き推進していくとともに、安全スローガンを掲げ、安全意識の徹底に取り組みます。

令和２年度　安全スローガン

事故防ぐ　目配り　気配り　思いやり

① 安全就業対策推進員の配置
② 安全就業推進活動
③ 安全講習会の実施
④ 安全パトロール（就業現場巡視）の実施
⑤ 機械・安全保護具の点検整備
⑥ 安全保護具装着の勧奨
⑦ ヒヤリ・ハット体験事例の収集

(5) 会員相互の連帯強化と社会参加への支援促進

地域班会議を行い、会員相互の連帯意識と親睦・地域の発展に貢献します。

就業のみでなく、ボランティア活動を含め、多様な地域高齢者の社会参加ニーズに対応するため、会員同士や地域住民とのコミュニケーションを深める取り組みをします。

(6) 職業紹介・派遣事業の推進

地域の多様なニーズに対応し高齢者の強みを派遣で生かす取り組みと、派遣先にシルバー派遣の理解を得ることを徹底していきます。

また、職業紹介・派遣事業に関する会員及び職員の資質の向上と研修を行い、労働関係法令の認知・情報収集に努めます。